

例題 1

次のうち推論の種類の一つである演繹的推論の例として妥当なのはどれか。

1. Aさんは、初めて訪れる国で、数人の陽気な人と話をして、「この国の人は陽気だ」と推論した。
2. B高校新聞部では、ランダムに選んだ50人の生徒に取材して得た情報をもとにして、生徒会長候補者の当落を推論した。
3. ある幼児が「おなかがすくと元気がなくなった」という経験から、「植物に水をあげないと枯れる」と推論した。
4. Cさんは「鉄は電気を通す」という法則を知っており、ある物体Xが鉄であることを知ると「物体Xは電気を通す」と推論した。
5. ある小学生が、生活経験で得た水圧と水流の関係に関する知識から、電圧と電流の関係について推論した。

正答番号 4

例題 2

セルフ・サービング・バイアスに関する例として最も妥当なのはどれか。

1. Aさんは、期末試験に失敗した際、自分が努力しなかったにもかかわらず、失敗の原因を試験問題が必要以上に難しかったためだと考えた。
2. Bさんは、友人のCさんがやむを得ない事情で遅刻したにもかかわらず、Cさんが時間にだらしないためだと考えた。
3. Dさんは、タレントのEさんが単に役柄で医者を演じているだけなのに、Eさんの知性を高く評価するようになった。
4. Fさんは、スポーツ選手のGさんのファンである。Gさんのファンは実際はそれほど多くはないが、Fさんは周囲の大多数の人もGさんのファンだと思っている。
5. Hさんは、今日のスピーチでミスをするのではないかと気にしていたら、やはり重要なポイントを言い忘れてしまった。

正答番号 1